

患者のQOLを考慮した早期癌に対する内視鏡的粘膜切除が、一般的に行われるようになって随分と時間が経過した。その間適応も少しずつ拡大され、特に食道癌では大きな病巣に対する内視鏡的粘膜切除も分割切除でなされている。しかしその後の局所再発、多発癌に対する治療、そして術後の障害についての対応に関しての議論は十分に なされてこなかった。それらの点について本号では多数の治療経験を有した施設から報告がなされている。要点は当然のことではあるが術前の正確

な癌の深達度診断と拡がりの診断に尽きるが、基底層部分に拡がる癌と上皮下の浸潤範囲の診断の困難性が改めて指摘されている。また、多発癌の治療に関しては本号でもまだ十分に議論されたとはいえないが、今後積極的に治療した症例の経過が集積されるにつれ、その臨床的問題点も明らかにする必要性が出てくる。本号を見て各読者が食道早期癌に対する内視鏡的粘膜切除の問題点を理解し、日常の診療に役だててことを期待する。

胃と腸

10月号(第31巻・第11号)予告

発売予定 10月25日
定価 2,060円(税込)

主題／微細表面構造からみた大腸腫瘍の診断

序 説	大腸表面を見て何がわかるか……………群馬県立がんセンター	長 廻 紘
主 題	微細表面構造と組織像の比較—臨床の立場から……………秋田赤十字病院・胃腸センター	工藤 進英・他
	微細表面構造と組織像の比較—病理の立場から……………獨協医大・2病理	佐野 寧・他
	微細表面構造からみた深達度の推定—拡大内視鏡の立場から……………国立がんセンター東病院・内科	藤井 隆広・他
	微細表面構造からみた深達度の推定—実体顕微鏡の立場から……………久留米大・2内	河野 弘志・他
	早期大腸癌の深達度診断における微細表面構造の意義—注腸X線検査と超音波プローブ検査との比較から……………旭川医大・3内	齊藤 裕輔・他
	“pit pattern”は大腸腫瘍の診断に有用か—私はこう考える……………JR 仙台病院・消内	安藤 正夫・他
	“pit pattern”は大腸腫瘍の診断に有用か—私はこう考える……………順天堂大・消内	寺井 毅・他
	“pit pattern”は大腸腫瘍の診断に有用か—私はこう考える……………大阪医大・2内	森川 浩志・他
	“pit pattern”は大腸腫瘍の診断に有用か—私はこう考える……………川崎医大・内	松本 主之・他
	“pit pattern”は大腸腫瘍の診断に有用か—私はこう考える……………東京都がん検診センター	大 倉 康 男
	“pit pattern”は大腸腫瘍の診断に有用か—私はこう考える……………国立がんセンター中央病院・臨床検査部	下田 忠和・他
	“pit pattern”は大腸腫瘍の診断に有用か—私はこう考える……………福岡大筑紫病院・消化器科	津 田 純 郎
	“pit pattern”は大腸腫瘍の診断に有用か—私はこう考える……………国立がんセンター東病院・内科	吉 田 茂 昭
主 題 研 究	適応型帯域強調処理による大腸腫瘍の画像解析—表面型大腸腫瘍を中心とした腺口形態と陥凹面の検討……………京都第一赤十字病院・救急部	大塚 弘友・他

胃 と 腸 (第31巻 第10号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-91 東京都文京区本郷 5-24-3

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5714

販売部直通 (03) 3817-5659

1996年9月25日発行(毎月25日発行)

1部定価 2,060円(本体2,000円)(配送料124円)

1996年年きめ予約購読料 28,000円(本体27,184円)(増刊号4,120円を含む13冊)(送料弊社負担)

FAX (03) 3815-7802

振替口座 00170-9-96693

印 刷 所 永和印刷(株) ☎(03) 3813-5001

広告取扱 医界弘報社 ☎(03) 3814-5771

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo. © 1996, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複写・転載およびデータベースへの取り込みに関する許諾権は医学書院が保有しています。
- **R** <日本複写権センター委託出版物・特別扱い>
- 本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。本誌は日本複写権センターの特別委託出版物です。複写される場合は、そのつど事前に日本複写権センター(03-3401-2382)の許諾を得てください。

(担当)小松原・湯原・榎兼・江口・長谷川